
小さいねずみちゃんのお家

ICE - TEA

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

小さいねずみちゃんのお家

【ZPDF】

Z8612P

【作者名】

ICE - TEEA

【あらすじ】

ちいさいねずみちゃんのおうちをテーマにかいた絵本です。

小さいねずみちゃんのお家

作・絵 美濃部 遊

あるところに、小さいねずみちゃんが、住んでいました。
小さいねずみちゃんは、大きなおうちで住んでいました。
そのうちには、広いお庭もありました。そのお庭には、お池がありました。

小さいねずみちゃんは、毎朝おきたら、顔をあらいます。

それから、お着替えをして、お出所へ行きます。

そして、おさいふをもって、パン屋さんへでかけます。

パンを買って来たら、まずパンを切って、ハチミツをぬります。

そしてコーヒーをわかします。

それから朝ごはんを始めます。

そのあと小さいねずみちゃんは、車に乗ってお買い物に行きます。

そしてカートを押して、バターとハチミツとお米とみかんを買います。

そして、また車に乗ってお出でに帰つて来ます。

さて、今日はピクニックの日、パンを買って来て、バターとハチミツをぬつて、
サンドイッチを作つて、みかんをデザートにしました。それから水

簡に麦茶を入れました。

それから、お弁当をリュックサックに入れて、じんぐり山へでかけました。

それからたくさんあそんでたくさんじんぐりをもつてかえりました。

その次の日はお庭で遊ぶことにしました。
お友達を呼んできてたくさん遊びました。
そしてその日はお友だちが泊まつていつてくれました。

わあ、今日はおうちのなかを大掃除します。

寝室をふいて、台所をふいて、遊ぶ部屋をふいて、お風呂と洗面所をふいて、トイレをふいて、べたべたになってしまいました。

きょうは、昨日の大掃除でつかれていたので、本を読んだり絵を描いたりしてのんびりしていました。

今日はお散歩にいきます。

いろんな野原や森を散歩して、いろんなお花をつんでかえりました。

「わむくなつてきたなあ」と思つていたら、もづ、終になつてしまつた。

冬といえばスキー、スキーといえばスキー旅行！！

ありつたけの荷物をリュックにつめて、新幹線にのりました。

ねずみちゃんは、新幹線に乗ってみてひくつしました。普通の電車とは、中が全然ちがうのです。ねずみちゃんは、長い間窓の外をみていました。気がつくと、声がしました。

「まもなく、ねずねず高原スキー場です！」ハツとして窓をのぞく
と、たのしそうにすべつている人が、見えました。「ヤツホー」と
ねずみちゃんは、さけびました。

それから、何日かの間ねずみちゃんは、スキーをして、楽しく遊んでいました。

帰る口になりました。ねずみちゃんは、また、新幹線に乗つておつちに帰つてきました。

おつちにかえつてきたり、もひ、一月になつてこました。ねずみちゃんは、いこました。

「ああ、わづ、お正月だな」

郵便受けをのぞくと、手紙がひとつと入つてこました。

「やあ！トモヒちゃんからだ！やつたー！」

ねずみちゃんは、ねおよひじびです！それから、家のカギをあけて、中へ入つていきました。「やつたー！まえとおんなじだー！」

それから、大好きなお家の、大好きなお庭で、遊びました。と、いふことで、姫様とも、そろそろおわかれてしまつ。

これが、『小れこねずみちゃんのお家』でした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8612p/>

小さいねずみちゃんのお家

2011年1月9日02時25分発行